

研究課題：高カルシウム尿症を合併した夜尿症患児の治療反応性と予後に関する検討

1. 研究の目的

高カルシウム尿症を合併した夜尿症患児の治療反応性と予後に関する検討

2. 研究の方法

2015年1月～2018年8月まで当科夜尿症（NE）外来を受診した患児を対象とする。治療開始前の3日間の早朝尿からCa/Cr平均値を算出し >0.21 であれば高カルシウム尿症（HC）と定義する。このHCを合併したNE患児と正常NE患児を治療前の患者背景ならびに治療開始1か月後ならびに6か月時の夜尿頻度、減少率、有効率を検討する。

3. 研究期間

倫理委員会で承認された後～2020年3月

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録のみ

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

本研究の内容に関しては後に学会または誌上で発表し公表する予定。

6. 研究組織

埼玉県立小児医療センター 腎臓科 科長兼副部長 藤永 周一郎

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2019年12月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）